

令和 7 年度 仕様書

工事名称 旧砂久保自警消防隊器具置場等解体工事

工事場所 川越市大字砂久保 6 5 番地 2

工事の概要
旧砂久保自警消防隊の器具置場及びホース乾燥塔の解体を行うものである。
器具置場：昭和 6 3 年度建設 木造 2 階建て 最高の高さ 7.8m 延床面積：50.49㎡
ホース乾燥塔：鋼板製 地上高さ：12.0m
・解体工事 一式

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		

[illegible]

川越市

[illegible]

旧砂久保自警消防隊器具置場等解体工事

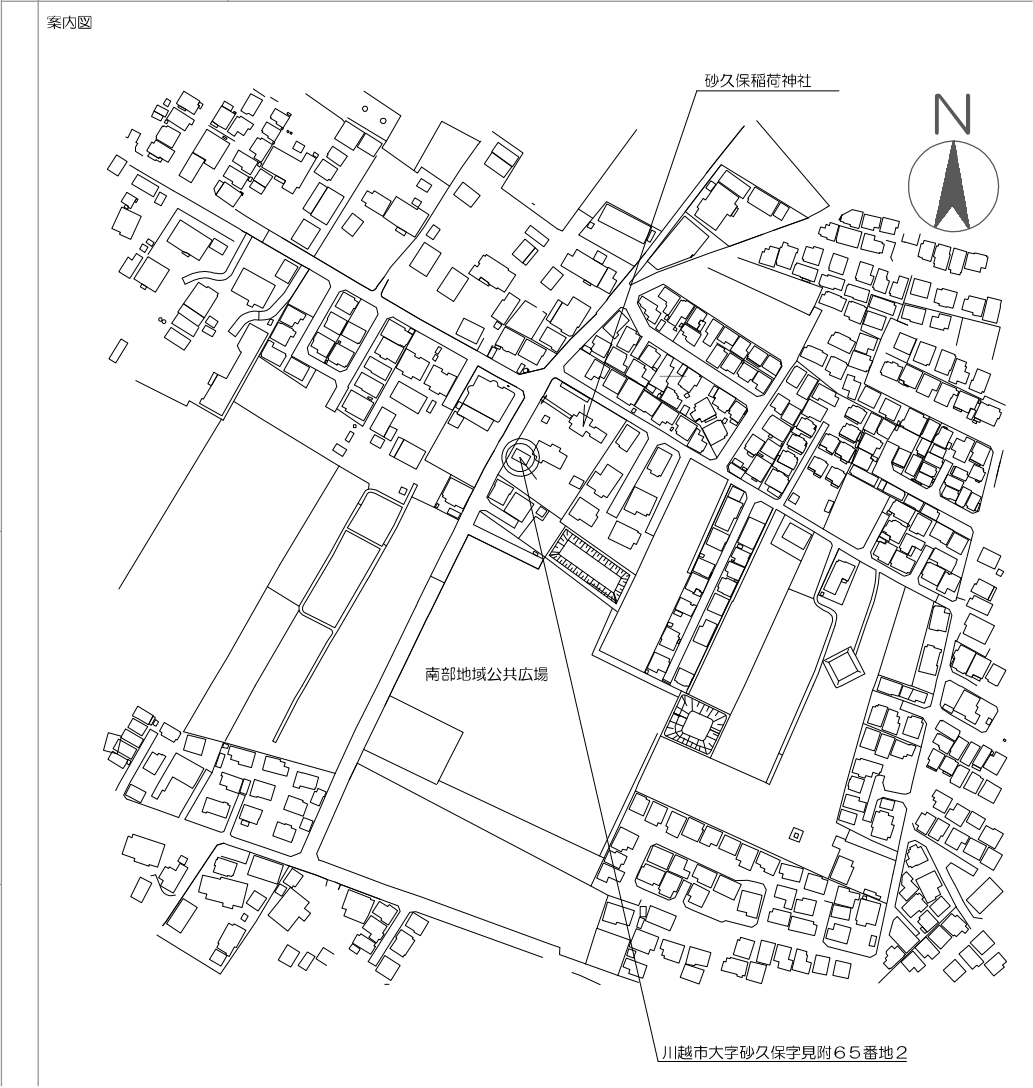
＜工事概要＞	
1 工事名称	旧砂久保自警消防隊器具置場等解体工事
2 工事場所	川越市大字砂久保65番地2
3 工事内容	本工事は、旧砂久保自警消防隊器具置場等を解体するものである 器具置場：昭和63年度建設 木造2階建て 最高の高さ7.8m 延床面積：50.49㎡ ホース乾燥塔：銅板製 地上高さ12.0m 基礎、地業共 ・解体工事 一式 ゴミ置場移設 週休二日制工事
＜工事仕様＞	
I 共通事項	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書(最新版)」、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)最新版」及び「建築改修工事監理指針(最新版)」による。

Ⅱ 特記仕様		
	項 目	特 記 事 項
1 一般共通工事	1) 記録写真	《工事写真》工事の進捗を示すもので着工前を含め各工程毎に撮影し、施工が適切であることを証明し、内容が明確に確認できること。工事完成後では、確認困難なところを撮影する。 《完成写真》解体の完了を示す写真を撮影する。 《撮影要領》写真は、小黒板等を用い、工事名、工種又は使用材料、撮影対象の箇所、寸法、略図などを記入し、必要に応じてテープ、箱尺などを使用する。
	2) 実施工程表	工事着手に先立ち、実施工程表を作成し、監督職員の承諾を受けること。
	3) 施工計画書の記載	①工事着手の時期及び工程 ②分別解体等の計画（分別解体作業場所・搬出経路・解体方法） ③使用する重機及び車両 ④その他
	4) 発生材処理	本工事における現場発生材及び発生土は、関係法令に基づき自らの責任で適正に処理すること。 工事着手前に、収集運搬業許可証(写)、処分業許可証(写)、収集・運搬・処理委託契約書(写)等を添付した廃材処分計画書を作成し、提出すること。 有価物については、処分先の受領を証明する書類を提出すること。 最終処分終了後は、監督員に産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提示すること。(電子マニフェストは除く。また、工期限内に処理先の事情等により提示できない場合は、届き次第提示のこと。)
	5) リサイクル情報の整理	請負金額100万円以上の工事については、国土交通省「コプリス・プラス」（指定するバージョン）にて作成すること。
	6) 保険等	受注者は工事内容に合った建設工事保険等に付し、その証券の写しを提出すること。(期間は、工事完成期日後14日を含む期間。) 法定外の労災保険に付さなければならない。(工事に従事するもの(全ての下請負人を含む)の業務上の負傷等を対象とするもの。)
	7) 疑義	図面、仕様等の相違、明記の無い時又は施工上の疑義が生じた時は、監督員と協議の上施工すること。
	8) 施工体制台帳等	工事の一部を下請施工させる場合は、下請負人に関する事項等を記載した施工体制台帳及び施工体系図を作成し、監督員に提出すること。(建設業法、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づき作成) また、工事看板及び建設業許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、再生資源利用(促進)計画書は工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示すること。
	9) 諸手続き	前面道路を使用して工事を行う場合は、適切な許可を得て行うものとし、それに係る費用を含め全て本工事に含む。
	10) その他	施工にあたり関係機関と充分協議し、事前協議及び申請等は速やかに処理すること。 工事中は事故の無いように充分留意し、災害防止には万全の策を講じること。 工事による破損は復旧のこと。(必要に応じ、敷き鉄板等の養生を行うこと。) 解体工事の施工にあたり、関係法令等を遵守すること。(※除却届の提出)

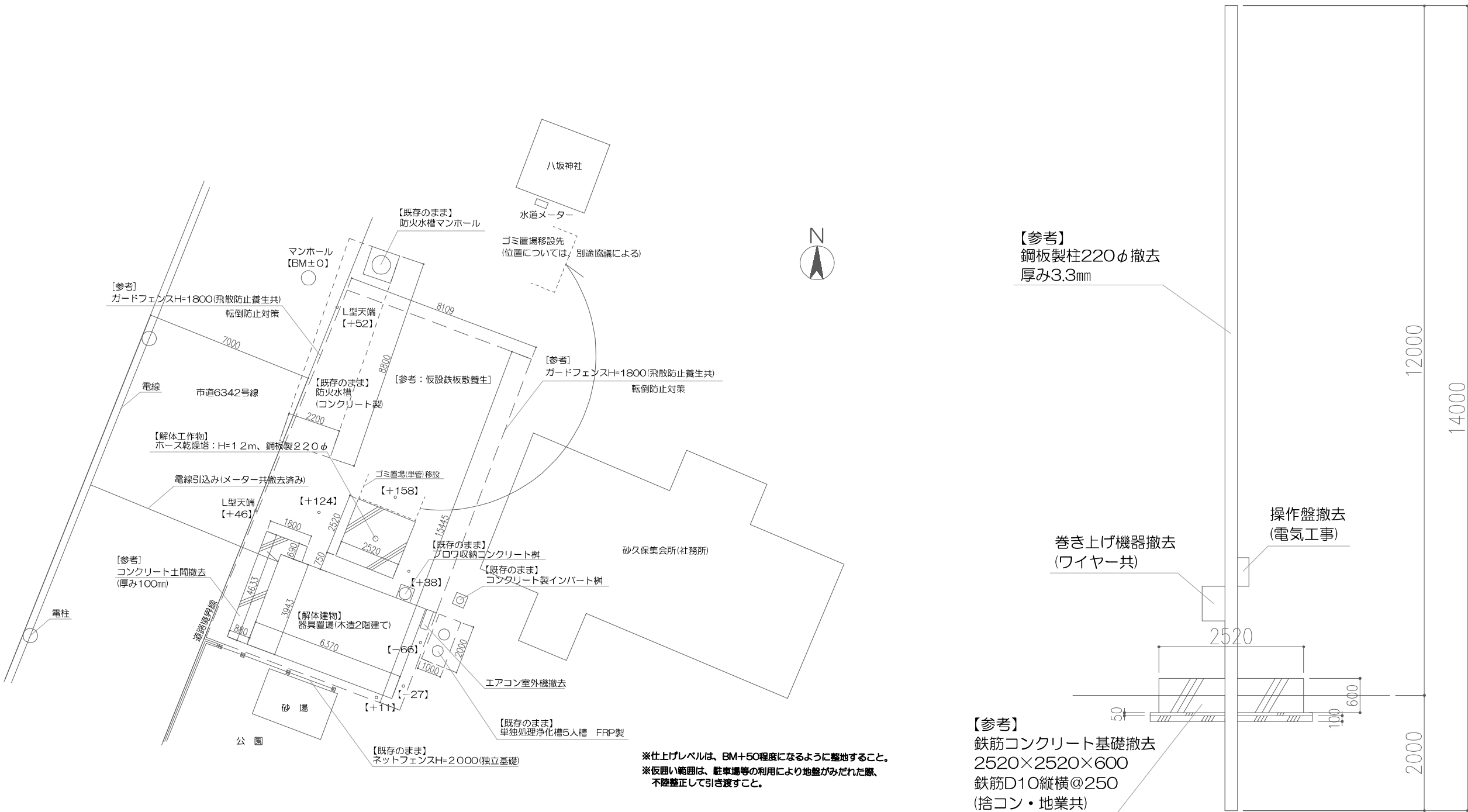
2 仮設工事	1) 仮囲い	ガードフェンス程度（H=1,800 飛散防止用養生共）
	2) 足場	ブラケット足場 防音シート張り
	3) 工事用電力・水道	電気：既存施設の利用 できない 水道：既存施設の利用 できない
	4) 交通誘導員	必要に応じ配置する。
	5) その他	関係機関との協議については受注者負担とする。
3 解体工事	1) 工事範囲	器具置場：木造2階建て 最高の高さ7.8m 延床面積50.49㎡ 基礎、地業共 電気設備及び給排水設備 （図面番号4/4の内外部仕上表は参考） ホース乾燥塔：地上高さ12.0m 銅板製220φ
	2) 分別解体	工事影響範囲内（建物内外部）の設備、配管、配線等機器の撤去は、受注者の負担にて行うこと。(※石綿含有建材については、5環境配慮改修を参照) 解体工事は、原則手作業及び機械併用にて行うものとし、受注者は分別解体に努めること。 [標準的な作業手順] ①建築設備の取り外し ②外装材、構造耐力上主要な部分の取り壊し ③基礎の取り壊し
	3) 使用機械	建設機械は、原則として、排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用すること。
	4) 場内管理	解体により発生した廃棄物は、敷地内で焼却又は埋め立ててはならない。 粉じんの飛散等により周辺環境に影響を及ぼさないよう適宜散水や粉じん発生源を覆う等、環境対策に万全を期すこと。
	5) 解体後の整地	整地高さはBM+50とし、埋戻し（客土）を施したのち、締固めを行うこと。
	6) 近隣に対する周知	工事に先立ち、監督員と工程、作業方法等を打ち合わせの上、近隣住民に周知する。
	7) 留意事項	ガードフェンスは、必要に応じ、工事中に取り外し現況復旧とすること。 本建物は神社敷地内にあり、南側には隣接して公園があるので、通行人や公園利用者等の安全に十分留意すること。 解体にあたり、近接するフェンスや道路側溝等に応じ、破損した場合、現況復旧すること。 ※令和8年2月13日は、神事のため工事を中止すること。
	8) 環境・安全対策	工事の施工にあたり、騒音、振動、ほこりの発生、土壌汚染、排水汚染などが無いよう、万全の対策を講じること。 周囲の環境に配慮し、駐車中のダンプトラック等はエンジンを切ること。
4 再資源化等	1) 受注者が行う手続き	《工事着手前》 ①再生資源利用（促進）計画書の作成及び発注者への提出 資源有効利用促進法等に基づき、「再生資源利用（促進）計画書」（様式指定あり）、工事登録証明書为建设副産物情報交換システム(コプリス・プラス)により作成し、施工計画書に含め提出すること。 《工事完了時》 ①再生資源利用（促進）実施書の作成及び発注者への提出 資源有効利用促進法等に基づき、「再生資源利用（促進）実施書」（様式指定あり）、工事登録証明書を同システムにより作成し、1部提出すること。 蛍光管は、再資源化施設に搬入すること。 照明器具の安定器は、全数PCB含有確認を行い、監督員に報告すること。 特別管理産業廃棄物がある場合は、監督員に報告すること。
	2) 注意事項	
5 環境配慮改修	石綿含有建材の除去 1) 一般事項	石綿を重量で0.1％を超えて含有する成形板の除却工事に適用する。 大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、石綿障害予防規則(以下、石綿則)、環境省マニュアル、その他石綿処理に関する諸法令等に基づき施工を行う。 石綿則に基づき、石綿作業主任者を選任すること。 除去作業者は、石綿則に基づく特別教育を受けた者であり、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者で肺機能に異常がない者とするこ

2) 除去工事の共通事項	施工計画書を作成し、監督員に提出して承諾を得た後に施工すること。 法令等で定められた掲示及び表示を改修工事標準仕様書に基づき行うこと。 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している成形板等の使用の有無について調査し、監督員に報告すること。(貸与資料：石綿含有調査報告書) 石綿事前調査結果報告システム(Gピズ)の報告対象に該当する場合は、事前調査結果の報告を行うこと。
3) 石綿含有成形板の除去（レベル3）	対象物：①大平板 厚さ6mm(1階内部の壁及び天井、軒天(図面では大平板、調査報告書ではケイ酸カルシウム板第1種)) ②窯業系サイディング(外壁) ③ルーフィングシート(屋根下葺き材) ④外壁防水シート ⑤シーリング(外壁建具廻り) 石綿含有成形板の除去は、石綿則に基づき、原形のまま、手ばらしで行う。ただし、原形のまま取り外すことが技術上著しく困難な場合は、監督員と協議すること。 保護具、保護衣及び作業衣は、石綿則に基づくものを使用すること。 石綿含有成形板の除去作業を行う施工区画は、当該関係者以外立入禁止とすること。 除去した石綿含有成形板の集積及び積みみは、粉じんの飛散防止に努め、飛散防止措置を講ずること。 除去した石綿含有成形板の保管、運搬及び処分は、改修工事標準仕様書によること。 除去した石綿含有成形板は、安定型最終処分場で埋立処分すること。
4) 石綿粉じん濃度の測定	石綿含有成形板の除去に伴う石綿粉じん濃度の測定は行わない。

6 家電リサイクル法	1) 該当品目	エアコン：CORONA 室内機：品番CS-226DF 室外機：品番CO-226DF ブラウン管テレビ：NEC 品番C-14R11型 家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)等の関係法令に基づき適切に処分し、家電リサイクル券の写しを提出すること。
------------	---------	---



memo ・図面上の縮尺は、発注図の大きさを日本工業規格A3版とした縮尺とする。			工事名称		図面名称	
	川越市建設部建築住宅課		旧砂久保自警消防隊器具置場等解体工事		特記仕様書、案内図	
					縮尺	日付
					—	R7.10
					図面番号	1/4



配置図 S=1:100

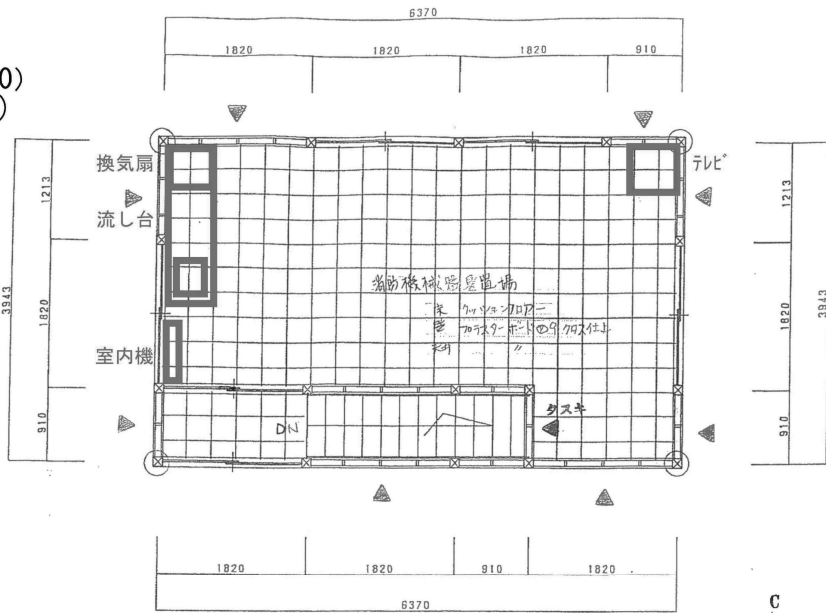
ホース乾燥塔立面図 S=1:50（撤去）

memo	川越市建設部建築住宅課		工事名称		図面名称	
	旧砂久保自警消防隊器具置場等解体工事		配置図		ホース乾燥塔立面図	
			縮尺		日付	
			1:50		R7.10	
					図面番号	
				2/4		

- 屋内外配管類撤去 一式
建屋に接続されている周囲2mまでの配管は撤去しキャップ止めすること
- 屋内外配管配線撤去 一式
建屋内配線および乾燥塔に至るまでの電源配線

【2階建築設備撤去】

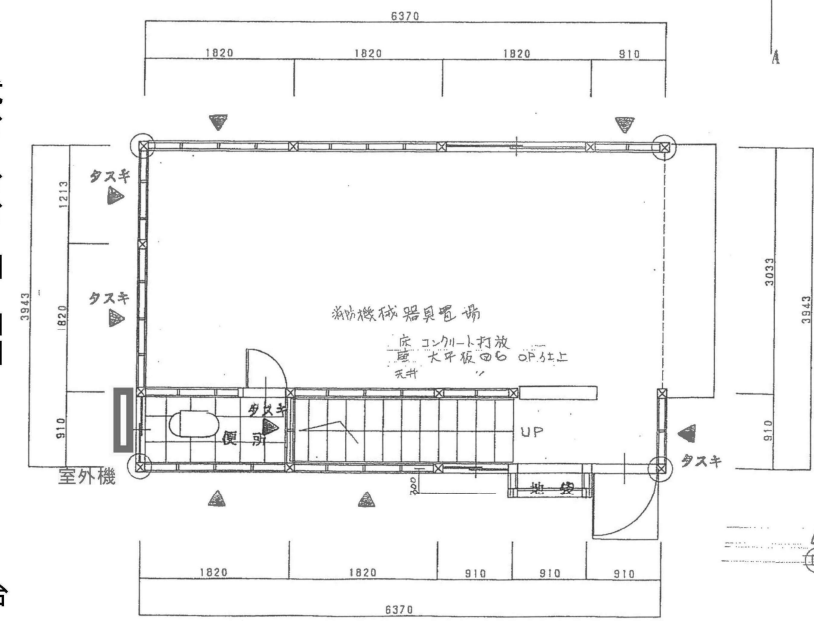
- 厨房設備 一式
流し台 (W1200xD550xH800)
ガス台 (W600xD550xH600)
水栓・給排水管含む
- エアコン室内外機 一式
冷媒配管共
- テレビ14インチ 1台
- 換気扇 1台
- 照明器具
FL40W-2 4台
FL20W-1 1台
IL60W-1 1台
- コンセント
2P15A x 1 2個
2P15A x 2 3個
- スイッチ
1P15A x 2 1個
3W15A x 1 1個
- アンテナ端子 1個



2階平面図

【1階建築設備撤去】

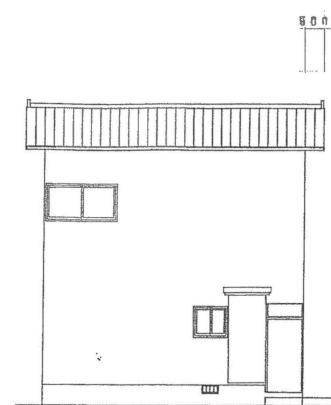
- 便所
和便タンク式 一式 1台
- 電灯盤 1台
- 照明器具
FL40W-1 2台
IL60W-1 1台
- コンセント
2P15A x 2 1個
- スイッチ
1P15A x 1 2個
3W15A x 1 1個



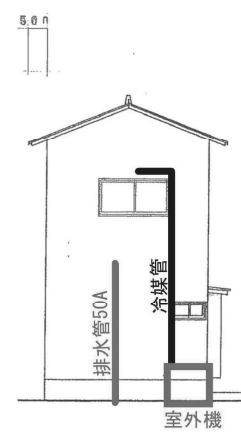
1階平面図

【屋外建築設備撤去】

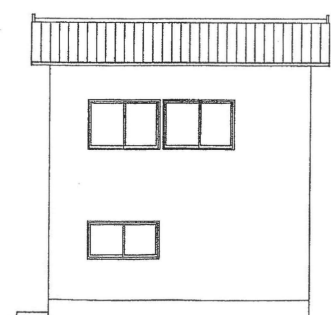
- 照明器具
FL20W-1 1台
- 防水コンセント
2P15A x 2 1個



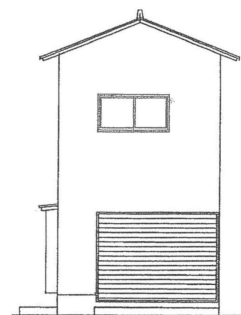
A立面図



B立面図 S=1/100



C立面図 S=1/100



D立面図

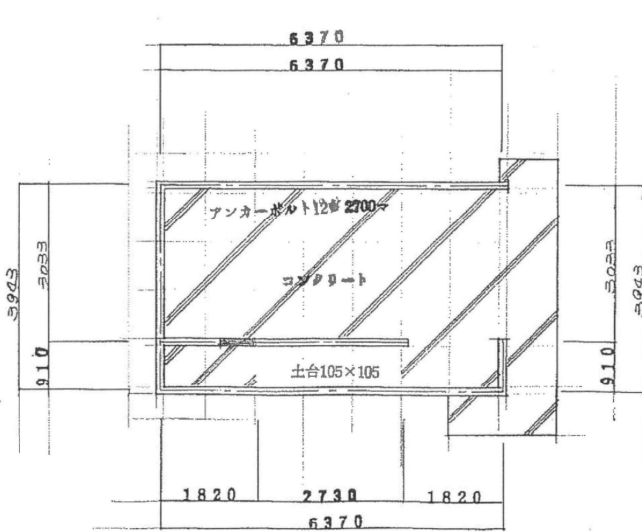
memo
・図面上の縮尺は、発注図の大きさを日本工業規格A3版とした縮尺とする。

川越市建設部建築住宅課

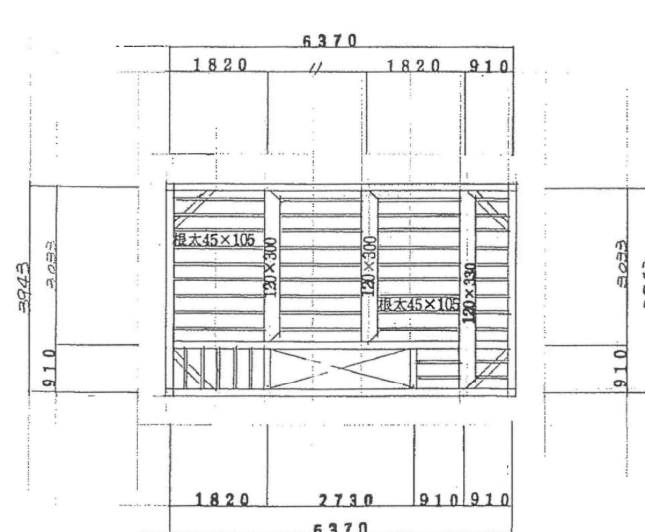
工事名称
旧砂久保自警消防隊器具置場等解体工事

図面名称
器具置場 平面図・立面図

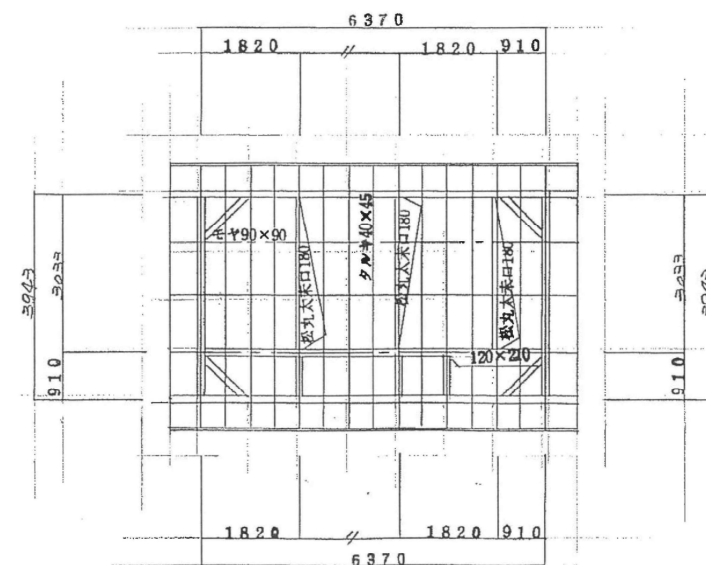
縮尺
日付 R7.10
図面番号 3/4



基礎伏図



2階床小屋伏図



小屋伏図

内部仕上表		
	器具置場	備考
天井	大平板6mm(1階)	2階(石膏ボードの上クロス)
壁	大平板6mm(1階)	2階(石膏ボードの上クロス)
床	土間コンクリート	2階(ビニル床シート)

外部仕上表	
基礎	砕石の上、布基礎(鉄筋コンクリート)
屋根	屋根下葺き材の上、瓦葺き
外壁	木下地の上、窯業系サイディング
軒天	大平板6mm
その他	鋼製シャッター、アルミ面格子(1階)
※出入口部は、コンクリートたたき有り	

※屋根及び外壁防水シートは、アスベスト含有建材として適切に撤去・処分すること(パル3)。